



嵐山町立志賀小学校グランドデザイン2025



法令等

- 日本国憲法 ○教育基本法
- 学校教育基本法
- 埼玉県条例 ○嵐山町条例
- 嵐山町立学校管理規則
- 嵐山町立学校職員服務規程
- 県・町の指導の重点施策
- 埼玉県教育振興基本計画
- 学習指導要領
- 生徒指導提要

学校経営方針

『子供が主役！
一人一人の笑顔が
輝く学校をめざして』

目指す児童像
気づき、考え、
行動できる志賀小っ子

- ・自分よし（自助）
- ・相手よし（互助）
- ・みんなよし（共助）

学校研究課題

『自分の思いや考えを
表現できる児童の育成』
～読み取る力を伸ばし、書く力や
表現する力を育む指導の工夫～

社会に開かれた教育課程

- インクルーシブ教育
 - ・UD視点 ・個人ニーズ
- 道徳的実践力、体験的な学習
 - ・自己肯定感、心の居場所
- ウェルビーイング教育
 - ・充実、達成感を味わえる
- 持続可能な成長
 - ・未来を見据えたSDGs
- 学校予算・学年集金
 - ・効果的、計画的な運用
- 不登校児童への支援
 - ・SSR運営 ・関係機関連携

【学校教育目標】
かしこく（自立） なかよく（共生） たくましく（挑戦）

学び合い・自立

- ①確かな学力の育成
- ②読書活動の推進
- ③夢を支援する講話や体験の充実

・授業がわかる **90→83%↓ [95]**
 ・学力が身に付く **87→76%↓ [90]**
 ・発表や質問できる **89→73%↓ [95]**

認め合い・共生

- ①三方よしの正しい判断と行動
- ②自己肯定感や心の居場所を育む
- ③道徳教育、体験的な学習の充実

・学校生活が楽しい **94→89%↓ [100]**
 ・なかよく生活する **95→94%↓ [100]**
 ・やる気肯定感を伸ばす **94→91%↓ [100]**

高め合い・挑戦

- ①目標に向かって挑戦する
- ②早寝、早起き、朝ご飯の重視
- ③危機回避能力の育成（各種訓練）

・目標に挑戦する **93→91%↓ [95]**
 ・早寝早起き **新規→66%↓ [80]**
 ・安全な生活(登校の帽子) **新規→95%↑ [90]**

嵐山町教育行政重点施策
未来へつなぐ ひと しぜん くらし
ともに学び育むまち らんざん

【教育大綱の基本理念】
理念：ひとを育み未来を拓く嵐山教育
方針①確かな学力、豊かな心、健やかな体を育成
方針②学校がまちのブランドとなるよう学校教育環境の充実
方針③生涯にわたる学びを支援し、文化芸術活動やスポーツの推進

保護者、地域の願い
(志賀小PTA家庭教育宣言より)

- けじめのある生活ができる子
- 礼儀正しく人と接することができる子
- 約束を守り、進んで手伝いをする子
- 家族や友達を大切に、思いやりのある子

赤字：R6の児童・保護者アンケート → 太字はR7年度結果(紺色) 【太字】はR7の数値目標

めざす学校像
三方よしを実行できる学校 ～ 自分よし(自助) 相手よし(互助) みんなよし(共助) ～



『口』は、人を励ます言葉や感謝の言葉を伝えるために使おう
 『目』は、人の良いところを見つけるために使おう
 『耳』は、人の言葉を最後まで聞くために使おう
 『手足』は、人を助けるために使おう
 『心』は、人の痛みがわかるために使おう

学期	1学期		2学期		3学期
ステージ	4月・5月 生活習慣・あいさつ	6月・7月 共生・認め合い	9月・10月 自信・自慢	11月・12月 挑戦・高め合い	1月・2月・3月 自立・感謝
指導の基調	個を知る リズムをつくる	褒める・認める 三方よしの行動	励ます・かまう 専門・プロに学ぶ	良さを引き出す よりよいものを創る	自他の成長を感じる バトンを引き継ぐ

地域や校種間との連携・協働

- ◆学校運営協議会の連携と活用
 - ・学校応援団の活用
 - ・感謝集会 ・バザーの実施
- ◆地域の教育力の活用
 - ・ガードリーダー ・見守り隊
- ◆幼保小中の連携
 - ・各種研修会 ・保幼連携
 - ・小中連携(算数・生徒指導)
 - ・三校合同修学旅行・合同水泳
- ◆郷土学習の推進
 - ・杉山城跡 ・地元企業(太陽HD)
 - ・農業田植え学習 ・町探検

負担軽減・働き方改革
【月45h、年360h以下を目指して】

- ◆多忙化解消・負担軽減
 - ・教科専科や加配
 - ・電話応対の時間設定
- ◆SSSや人材の効果的な活用
 - ・学校応援団の活用
 - ・集金ではなく口座振替へ
- ◆自己シートへの各自目標と具体策
 - ・意識の見える化
- ◆オウセンティック学習の充実
 - ・本物に触れ、教材研究の減

